



とぶらかつとし
新政会 戸村勝敏 議員

板川地区の開発について

問 成田空港に近いという優位性を活かすため、民間企業の進出を誘導するような施策や道路整備をはじめとしたインフラの整備が必要と考えますが、市長の見解を伺います。

答 市長 これからのまちづくりには、民間の活力が必要であり、民間が進出しやすい環境づくりが不可欠です。成田空港に近いという利点を最大限に活かすため、道路整備をはじめとしたアクセスの向上、また、積極的なPR、企業誘致活動のほか、私自身がしっかりとトップセールス等をしていくことが大切と考えます。

問 成田空港圏域に、市内で最も近いと思われる旧山武町の板川地区においては、過去に工業団地整備の計画があったかと思いますが、現在の状況を伺います。

答 総合政策部長 平成5年度と

なりますが、山武町北部地域工業団地の計画策定調査が実施された後、県においても、事業化について調査を行う工業団地として位置づけられました。

しかし、アクセス道路をはじめとするインフラ整備の課題も多く、具体化までには至りませんでした。

現在の市の企業立地に対する考え方は、既存工業団地の維持のほか、企業立地奨励金等の施策を展開し、民間個別の開発を支援することにより、企業誘致を目指しているところです。

旧山武町の北部地域工業団地については、現在のところ具体化する計画はありません。

問 住宅団地としての開発の可能性について伺います。

答 都市整備課長 板川地区の住宅団地としての開発事業は、現時点において確認できていません。

また、市が策定する都市計画マスタープランの考え方からも、板川地区の住宅団地開発については、本市が主体となつて市街地開発事業を推進する考えはありません。

問 板川地区は、通称はにわ道にある芝山町の小池交差点から、車で5分という好立地にあり、アクセス道路の改良によつては、企業誘致も十分あり得ると考えます。

そこで、現在行われている板川公民館前の市道整備について伺います。

答 建設環境部長 市道埴谷・板川線となりますが、埴谷地先と麻生新田地先の字境付近の十字路から板川消防機庫までの約2キロメートルの事業区間を整備しています。

進捗状況については、用地を面積ベースで約95パーセント取得済みで、板川消防機庫前から約600メートルの区間が整備済みとなっています。現在は、板川公民館付近の整備を行っているところです。

問 現在施工中の事業区間の先となる板川消防機庫から富里市十倉に通じる区間の開発計画を伺います。

答 建設環境部長 当該区間にある道路は、成田空港方面へのアクセス道路として位置づけられておりますが、区間距離1・5キロメートルのうち、区間交差点から400メートルの区間は富里市の管理となるため、事業化には両市での調整が必要です。

現時点では、計画策定の予定はなく、用地を確保した区間の整備を進めることとしております。

旧むつみのおか幼稚園の跡地利用について

問 新規就農を目指す農業研修生のためのシェアハウスとして、沖渡に位置する、旧むつみのおか幼稚園の活用を提案します。

現在の利用状況を伺います。

答 総務部長 現在は、子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点として、社会福祉法人関東福祉会に、令和2年4月から令和5年3月までの3年間の土地建物使用賃貸契約により、貸出しています。

なお、当該期間以降の更新の有無については、今後協議のうえ決定することとなりますが、事前に意向を確認したところ、令和5年度以降も継続して貸付けを希望する旨の回答をいただいています。

問 その他の公共施設において、研修生のため、住居として活用できる施設はあるか伺います

答 総務部長 現在、未利用となっている施設は、老朽化の問題や施設の規模など、住居としての活用は難しいと考えます。

答 産業振興部長 山武市空き家バンク制度を担当する都市整備課をはじめ、庁内での情報共有を図り、就農に関する相談時には、居住場所を含めた必要としている情報を把握し、提供する中で、市内での新規就農推進に努めていきたいと考えます。

